

2. 事業の概要

1 法人本部事務局

(1) 理事会・評議員会の開催

1. 理事会・評議員会

理事会を計8回、評議員会を計3回開催した。学園運営にかかる重要事項を審議し、迅速な意思決定や執行を行い、所定の重要事項についてはあらかじめ評議員会に諮問を行った。

(2) 監査等の対応

1. 監事監査・会計監査人監査・内部監査

監事監査を計2回、会計監査人監査を計9回行った。また「学校施設・備品の管理状況について」を監査テーマに、内部監査を各部門に対し計4回実施した。内部監査での会計処理に係る指摘事項については、該当の部署から迅速に業務是正報告が提出された。

4. 担当理事との懇談

担当理事と各部門との懇談を計2回実施した。各校の特徴のある取り組みや、入学者増のための対策等について意見交換し、今後の学校運営の参考とした。

5. 監事による滋賀文教短期大学の研究活動に対する内部統制整備の確認

短大において公的研究費の管理・監査のガイドラインに基づく自己評価を行い、適正な研究活動が行われていることを監事によって確認された。

6. 学校法人監事研修会

監査業務に係る職務の重要性の認識や専門性の向上に資するため、文部科学省よりオンデマンドで配信されている研修を受けるよう呼びかけた。

7. 税務監査

税理士と各部門の事務局長、事務長、事務担当者が毎月月末に税務監査を行い、適切な執行に努めた。

(3) 内部規程等の立案・作成

1. 諸規程等の変更

各種内部規程を必要に応じて改正した。

2. ガバナンス・コードの実施状況の点検・公表

滋賀文教短期大学と連携して、滋賀文教短期大学ガバナンス・コードの実施状況を点検し、結果を学園及び短大のホームページで公表した。(令和5年3月1日)

(4) 法人連絡会の開催

法人本部及び設置校幹部が一同に会する法人連絡会を計2回開催した。各校で課題となっている入学者増のための取り組みや、内部監査、SD研修、高大連携等のあり方について情報を共有し、各校の校務の参考とした。

(5) 新型コロナウイルス感染症の対応

感染拡大防止に係る勤務・休暇の取扱い、コロナ禍における入試業務体制の確保等について各校へ通知するとともに、法人内の感染状況を文部科学省へ逐次報告した。

(6) 学園内研修の実施

障害者差別解消法の公布に伴い、短大と連携して障害者支援に関わる各校の共通理解を図るため「社会福祉法人しが夢翔会 大津市発達障害者支援センターかほん」より小崎大陽氏を講師に招き、オンラインで講演会を開催し99名の参加を得た。(令和5年1月18日)

(7) 経営改善計画の実施管理

学校法人松翠学園経営改善計画に基づき進捗管理を行い、令和4年度の実施状況を理事会、評議員会において報告した。

2 滋賀文教短期大学

(1) 教育理念と建学の精神

【教育理念】

「教育は人にあり、国家の未来は教育にかかっている。教育の向上には、まず、教員の養成が重要である。」

【建学の精神】

「知育・徳育・体育」の鼎立と調和の取れた人間形成

1. 教育活動

令和4年度の改正に際し、教育理念や建学の精神との体系的なつながりを明確に位置づけた教育課程に基づいて実施している。

2. 学内外への表明

学内に関しては、専任教職員と非常勤教員を対象に、学園の沿革、教育理念及び建学の精神、教育目的・目標、学訓について研修を行った。

学生には、入学前のプレキャンパスセミナーを計画すると共に、入学後も入学式での学長式辞やオリエンテーション等で説明した。

学外に関しては、ホームページで広く表明すると共に、各種の地域協議会において周知を図った。

3. 各学科の特徴的取組

【国文学科】

滋賀県内の短期大学では唯一、司書の資格を取得できる。また、長浜市との連携協定により、図書館インターンシップを実施している。

長浜市余呉地区との連携授業や地域でのフィールドワークなどを展開している。

【子ども学科】

地域の子育てを学生と一緒に支援する取組「ぶんぶんひろば」を開催している。

保育士資格・幼稚園教諭二種、小学校教諭二種免許状を2年間で取得できる。

4. 卒業者数・学位授与の状況

卒業者数 国文学科18名 子ども学科50名 計68名

5. 免許・資格取得情報（科目等履修生除く）

(単位：人)

	国文学科	子ども学科	合計
小学校教諭二種免許状	0	7	7
幼稚園教諭二種免許状	0	43	43
学校図書館司書教諭	0	7	7
図書館司書	13	0	13
保育士資格	0	39	39

(注) 学校図書館司書教諭は、申請者数を示す。

6. FD（ファカルティ・ディベロップメント）活動

FD委員会が中心となり、教員の教育力の向上、教育内容等の改善等に取り組んだ。また、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、動画視聴での研修の形態を積極的に取り入れ積極的な研修実施を図った。

7. SD（スタッフ・ディベロップメント）活動

大学職員は、学校法人の運営面、カリキュラム編成や学生支援等の教学面の幅広い分野にわたって、専門的・実践的な能力を発揮することが求められていることから、今年度は下記の5つの研修を実施した。

- ・令和4年4月29日（会計事務の流れと注意事項について）
- ・令和4年5月31日（学校法人会計における財務の「予算」、「決算」の流れ）
- ・令和4年7月27日（ハラスメント研修）
- ・令和4年9月14日（ゲートキーパー研修）
- ・令和5年1月18日（合理的配慮に関する研修）

8. 入学前教育の実施

入学予定者に対して「入学前サポートプログラム」と称し、高校から大学への橋渡しや、基礎学力や学習意欲の向上をねらいとして取り組んでいる。

(2) 学生の状況

1. 学生自治会・課外活動

中止が続いていた学園祭の開催やイベントの実施、その他課外活動（サークル活動、ボランティア活動等）について、少しずつ取組が回復してきている

◇サークル数

3団体 (延べ18名)	リラクゼーション（なんでもサークル）、軽音サークル、文芸サークル
----------------	----------------------------------

2. 学生への経済的支援

経済的に学納金等の納入が困難な学生に対し、滋賀文教短期大学奨学金制度や延納及び分納、高等教育就学支援制度、同窓会支援等により就学の機会を確保している。

(3) 進路指導の状況

学科別の就職・進路状況（令和5年3月31日現在）

	卒業 者数	一般 企業	公立 保育所・ 公立児童 養護施設	公立 認定こども 園・公立 幼稚園・ 公立小 学校	公務 員・団体 職員・公 立小 学校	私立 認定こども 園・私立 幼稚園・ 私立 保育所・ 私立 児童養 護施設	私立 学校事務 ・私立 小学校・ 私立 認定こども 園・私立 幼稚園	福祉・ 医療（保 育系のぞ く）	進 学	官公 庁・福祉 ・医療	契約 職員（公 私立の小 学校・ 認定こ ども園・ 幼稚園・ 保育所・ 官公 庁）	自 営・そ の他
国文学科	18	10	0	0	0	1	1	3	2			
子ども学科	50	2	3	24	1	3	12	4				

(4) 社会活動（大学開放）の状況

1. 湖国カルチャーセンター

新型コロナウイルス感染症感染拡大のため対面による全事業を中止。本学ホームページ内「湖国カルチャーセンター紹介動画」に動画を掲載した。

2. ぶんぶんひろば開催状況・内容

新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底して、計画通り実施した。

回	日時	内 容 (テーマ)	参加学生		参加者	
			2 年 生	1 年 生	子ども	大人
1	5 月 1 8 日	ふれあい遊び	16		9	9
2	7 月 1 3 日	身体を動かして遊ぼう	14		24	23
3	8 月 2 0 日	水遊びをしよう	17		23	19
4	1 0 月 5 日	ミニ運動会		14	23	20
5	1 1 月 1 6 日	さわって遊ぼう		13	18	17
6	1 2 月 1 4 日	お楽しみ楽器遊び		12	19	18
7	1 2 月 1 0 日	音楽リズムや劇・遊び発表	49		26	25

(5) ボランティア活動

ボランティア活動をした学生が参加履歴を記録し、大学として参加証明ができるよう、体制を整備する。就職活動等に活かせることから、学生の積極的な参加促進につながると期待できる。

(6) 地域社会との交流

1. 長浜市と滋賀文教短期大学との包括連携協定による交流活動（平成27年度に締結）
2. 長浜市と長浜警察署及び滋賀文教短期大学との交通安全推進活動に関する連携協定による活動（交通安全ボランティアを組織）
3. びわ湖東北部地域連携協議会への参画

近隣大学、地方自治体、商工会議所と連携し、地域社会の活性化に向けて様々な企画や事業に取り組んだ。

「びわ湖東北部地域生涯学習講座」

「まちの魅力発信プロジェクト①音楽を通じた多文化共生のまちづくり紹介動画」

(7) 国際交流活動

留学生の受け入れ

令和4年度は、在籍留学生は1名であった。

令和5年度に向けた募集活動については、JASSOのWEB留学フェアに参加した。その結果、1名の出願・入学予定者を獲得することができた。

その他、タイ国サハビット幼稚園との海外インターンシップ・プログラムの事業化に際し、幼稚園関係者と本学子ども学科教員がWEB懇談を実施。大学及び教員間における国際交流に成果があった。

(8) 学生募集活動

令和5年度の学生募集活動は、継続課題である、募集エリアにおける認知度向上から志願者獲得に向けて、各種広報活動（①オープンキャンパス②ガイダンス③高校訪問等）に取り組んだ。今後、広域への案内を強化する一方で、県内（中部から南部）募集の強化も同時に進めていく。

【入試結果】（令和5年度入学生）：（ ）は男性数（単位：人）

	入学定員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
国文学科	50	18(4)	17(3)	17(3)	17(3)
子ども学科	50	28(1)	27(1)	27(1)	27(1)
計	100	46(5)	44(4)	44(4)	44(4)

（注）志願者数、受験者数、合格者数、入学者数には委託訓練生も含む。

（注）入学者数は、令和5年4月1日時点。

（9）教員研究の状況

1. 教員研究

専任教員が自らの研究計画に基づき申請することにより、学長の承認を得て、研究活動に要する経費が支給された。また、外部資金を活用した研究業績としては、令和元年度に日本学術振興会の科学研究費助成事業の若手研究で1件採択され、令和4年度まで継続して研究を行っている。共同研究者として関わるなど外部資金獲得に留まらず、社会的な信用や存在感を高めることとなった。

2. 紀要の発刊

各学科で論文の執筆、共同研究を行い、年度紀要を発刊（執筆者17名 論文24編）

（10）図書館の状況

1. 図書館利用状況

貸出人数	貸出冊数	受入冊数	奉仕対象者
1610人	3111冊	1218冊 (注)内訳 保管 19冊 購入 860冊 寄贈 339冊	202人 (注)内訳 在学生(139人) 科目等履修生(2人) 教職員(58人) 学外者(1人) その他(2人)

2. 広報・展示、その他

読書推進スタンプラリー実施、「図書館だより」4回、「へろへろ通信」9回発行、テーマ別資料展示11回、ミニ展示6回実施、「図書館のおすすめ本」10回発行、図書館公式アカウントTwitterによる情報発信119回、POP・本の帯コンクール(PF事業)等を実施した。

（11）施設・設備の状況

新校舎「松翠館」建設とそれに伴う外構の整備、AED設置、サーマル付顔認証端末の整備、旧看板撤去、さらに段差解消のためのスロープの設置、WEBシステム Google Workspace と Microsoft office365 の導入（継続）、ガス圧昇降デスク整備等、学内環境整備を行った。

（12）改革総合支援事業について

平成27年度にタイプ2の採択を受けて以来、毎年度学内改革に取り組み、令和4年度においては、タイプ3「びわ湖東北部地域における学術文化教育基盤を目的とした大学・短期大学・地域連携プラットフォーム事業」の採択を受けた。特に、びわ湖東北部地域連携協議会の活動においてリーダー校の一翼を担い、社会貢献を果たした。

3 岐阜第一高等学校

(1) 教育活動

1. 学科・コースの特徴

今年度は全学年が男女共学化して7年目となる。

【普通科】

◎特別選抜コース・特別進学コース（2・3年）

国公立大学、難関私立大学への進学を目指すコースである。

◎総合進学コース（2・3年）

四年制大学・短期大学・専修学校への進学を目指す。

◎カレッジコース（1年）

国公立大学、難関私立大学への進学を目指すコースである。

◎一般コース（1年）

四年制大学や専修学校への進学、一般企業への就職等幅広い進路先に対応できる。

◎スポーツコース（全学年）

最高の環境と充実したプログラムにより全国レベルのトップアスリートの育成を行っている。

【工業科】

◎自動車エンジニアコース

確かな知識と技術を磨き、業界から必要とされる優秀なカーエンジニアを育成している。

◎生産システムコース

幅広いスキルを身に付けさせ、日々進化する業界のニーズに対応した技術者を育成している。

2. 特色ある学校づくり及び特別補助金事業の内容

①特色ある学校づくり

- 1) SA（スクールアセンブリー）の実施
- 2) 父子卒業記念表彰
- 3) 「ひびきあいの活動」の実施
- 4) 教育相談（SC）の継続的实施
- 5) 地域に開かれた学校づくり

②特別補助金事業

学校特色化支援事業（教育改革推進特別補助事業）は昨今の自動化・IoT化が進む企業に対応する人材育成を目的に、実習機器や装置の導入を行った。

(2) 生徒指導の状況

年間目標

年間指導目標については下記の5点を平成28年度男女共学1年目からの継続目標として設定し、建学の精神に基づいた生徒指導の実践を目指した。

- ①豊かな人間性と社会性を備えた生徒を育成するために、職員の共通理解と共通行動を徹底する。
- ②社会の一員としての自覚を持たせ、倫理観や規範意識を育てる。
- ③基本的生活習慣の確立
- ④いじめ未然防止と早期発見に努め適切な対応をする。
- ⑤生命を大切に作る心や態度を育てる。

(3) 進路指導の状況

基本方針

生徒一人一人に対してきめ細かく、一貫性を持った進路指導を行い、生徒が目標とする進路を実現するだけでなく、卒業後上級学校での勉強や職場での仕事に対応できる学力とコミュニケーション力の育成を図る。

卒業生の進路状況

進学						就職	未定	合計
国公立大	私立大	短大	大学校	専修学校	進学計			
2(1)	70(17)	9(7)	3(0)	34(12)	118(37)	59(8)	6(2)	183(47)

※表（ ）内は女子を表す

(4) 部活動

1. 部活動一覧

【運動部】硬式野球・女子硬式野球・女子バレーボール・自転車・スキー・サッカー
女子ラグビー・卓球・ソフトテニス・バスケットボール

【文化部】吹奏楽・美術・写真・演劇（放送）・園芸・箏曲・茶道・コーラス
パソコン（工業）・自動車・ものづくり・アイデアロボット・電子機械

2. 令和4年度の主な成績（県大会ベスト4以上）

◎男子硬式野球部

第69回春季岐阜県高等学校野球大会 優勝
第69回春季東海地区高等学校野球大会 準優勝
第104回全国高等学校野球選手権岐阜大会 第3位

◎女子バレーボール部

令和4年度第15回県高校スプリングチャレンジカップ女子1部Cグループ 優勝
令和4年度県高校総体兼全国・東海高校総体バレーボール競技県予選 準優勝
第69回東海高等学校総合体育大会バレーボール競技 出場
第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会岐阜県代表決定戦 優勝
第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会 出場
令和4年度岐阜県高等学校新人バレーボール大会 兼
東海高等学校バレーボール選抜大会岐阜県予選会 第3位

◎女子硬式野球部

第26回全国高等学校女子硬式野球選手権大会 第3位

◎自転車部

岐阜県高等学校総合体育大会

【男子】学校対抗／1km タイムトライアル／チームスプリント／ケイリン／
個人ロードレース／3km 個人パーシュート／スプリント 優勝
スプリント／ケイリン／スクラッチ／4km 速度競走／
個人ロードレース／4km 団体追い抜き競走 第2位

【女子】学校対抗／500m タイムトライアル／2km 個人パーシュート／
個人ロードタイムトライアル 優勝

第69回東海高等学校総合体育大会

【男子】学校対抗／ケイリン／3km 個人パーシュート／個人ロードレース 優勝

(5) ボランティア活動

生徒会主催の「世界の子どもたちにワクチンを届けるエコキャップ運動」、「コートジボワールに靴を送る活動」、「ユニセフ募金」、「糸貫川の清掃」、「鮎の放流」等年間を通して多くの地域貢献や国際貢献についても意識を高めることができた。

(6) 社会奉仕活動・地域社会との交流

MSリーダーズ270名が中心となり、ヘルメット着用啓発活動、自転車盗難防止活動を実施した。

(7) 国際交流活動

姉妹校提携先 イプスウィッチ・グラマー・スクール (オーストラリア)
セントアイダンスガールズスクール (オーストラリア)
マタデースクール (タイ王国)

(8) 生徒募集活動

今年度の入試渉外部は13名のスタッフを、中学校訪問担当、データ分析担当、渉外資料作成担当、HP更新担当に役割分担して構成した。入試渉外部会の企画・立案に関しては、学校長・副校長・教頭・入試渉外部長・入試渉外部他2名で行い、その内容をスタッフに伝達し共有を図った。今年度は、普通科と工業科を明確に分けて募集活動をした。

夏季学校見学会は日にちを替えて、体験授業・進学相談会と入試説明会は時間帯を替えて実施し、科やコースに特化した内容で説明した。出願は今年度よりWeb出願システムを導入したが、特に問題なかった。

○令和5年度入学生入試結果

志願者数：推薦入試【単願】186名（前年度比18名減）
一般入試【併願】671名（前年度比38名増）
合計857名（前年度比20名減）
入学者数 232名（前年度と同数、定員230名）

(9) 教員研修

校内研修は、発達障害の理解と支援についての研修等3回行った。
また、新採用者研修7回行い、本校教職員としての資質向上に努めた。

(10) 施設・設備の状況

1. 施設の整備状況

New 漸進館の建設と外構工事、本館GHPエアコン取替工事(8・9号機)を行った。

2. 設備の整備状況

集塵装置付両頭グライダー、天吊りエアコン、電子回路プリンター等を整備した。

4 岐阜女子高等学校

(1) 教育活動

1. 学科、コースの特徴

設置学科は普通科、家庭科、食物科で、家庭科は平成17年度より募集停止としている。

①普通科文理科コース

国公立大学、難関私立大学への進学を目的とする。

②普通科一般コース

四年制大学・短期大学・専門学校等への進学を目指す。

③食物科

食品や調理に関する専門的な知識や技術を習得し、国家試験免除で調理師免許が取得できる。

2. 特色ある学校づくり及び特別補助金事業の内容

①特色ある学校づくり

各科・コースに応じたきめ細かな教科指導以外に、実用英語技能検定やビジネス文書実務検定等、各種資格検定取得を推奨し、受験を促している。

②特別補助金事業

学校特色化支援事業で、教育環境の改善と充実をテーマに、南館・北館・音楽棟照明更新工事を行った。

(2) 生徒指導の状況

基本方針、内容

本校の生徒として自覚を持ち、基本的な生活習慣を確立するなど規律ある高校生活を送ることを目標に、外部講師によるスマホ安全教室、教員による登下校時の校門、名鉄切通駅、通学路での交通安全指導、風紀委員による交通安全運動を実施した。

(3) 進路指導の状況

①基本方針

各学年を通して、自己の能力・適性を見極めた望ましい職業観の育成を図り、社会に有為な人間としての自己実現が果たせるよう援助する。進路の多様化を考慮して、将来を見通した進路指導が的確にできるよう情報・資料等の収集に努め、充実した進路相談を行う。

②卒業生の進路状況

(単位：人)

進 学					就 職	その他	合 計
国公立大	私 立 大	短 大	専各学校	進 学 計			
10	35	9	22	76	21	3	100

(4) 部活動

1. 部活動一覧

【運動部】 バスケットボール、ソフトボール、ダンス、バレーボール、ソフトテニス、卓球、

【文化部】 琴、書道、吹奏楽、美術、フードクリエイト

2. 令和4年度の主な成績

【運動部】

○岐阜県大会	バスケットボール部	岐阜県高等学校総合体育大会	優勝
		岐阜県高等学校選手権大会	優勝
○東海大会	バスケットボール部	岐阜県高等学校総合体育大会	準優勝
		岐阜県高等学校選手権大会	優勝
	ソフトボール部	岐阜県高等学校新人大会	準優勝
		東海高等学校総合体育大会	準優勝
○全国大会	バスケットボール部	中日本総合女子ソフトボール大会	優勝
		国民体育大会少年女子	準優勝
		全国高等学校選手権大会	第3位

【文化部】

美術部	岐阜県青少年美術展	入選
	各務原市高校生美術展(絵画)	最優秀賞・奨励賞・入選・準入選
書道部	岐阜県青少年美術展	優秀賞・入選
	各務原市高校生美術展(書)	奨励賞・入選・準入選
	長良天神神社書道展	県議会議長賞・秀作賞・奨励賞
	高校生国際美術展	佳作
	岐阜女子大学全国書道展	特賞・大学賞・優秀賞・秀作賞
	岐阜県高等学校総合文化祭書道展	奨励賞
吹奏楽部	長良天神書初め書道展	書道振興会賞・奨励賞・佳作・金賞
	第46回各務原市桜まつりサテライト会場	出演
【食物科】	鶏卵・鶏肉料理コンクール	グランプリ・優秀賞
	食肉惣菜コンテスト県大会	優秀賞
	あゆ料理コンテスト[家庭料理部門]	グランプリ・準グランプリ
	[レストラン部門]	準グランプリ
【その他】	清流の国ぎふおすすめの1冊コンクール紹介文部門	奨励賞・フレッシュ賞
	令和4年度税に関する高校生の作文	岐阜南税務署長賞
	岐南町選挙啓発ポスターコンクール	入選

(5) ボランティア活動

献血ボランティアを継続して行ったことにより3年生3名が岐阜南ライオンズクラブより感謝状をいただいた。また、生徒会が主体となり世界の子どもたちにワクチンを届けるエコキャップ運動を継続した。

(6) 社会奉仕活動・地域社会との交流

MSリーダーズ活動は、高校生が警察の支援を受けながら「生徒による、生徒のための非行防止・規範意識啓発運動」に取り組む自主的な活動であり、本校では生徒会と協力して通学路の交通安全活動、挨拶運動を行った。

また、普通科進学類型の2年生「子どもの発達と保育」、3年生「子ども文化」の授業で滋賀文教短期大学と高大連携授業を実施し、「春夏秋冬」の季節を題材にした壁面飾りを制作、保育園や子供支援センターに寄贈した。

(7) 国際交流活動

姉妹校提携先 セントアイダンスガールズスクール (オーストラリア)
サティット パタナ セカンダリー スクール (タイ王国)

留学生の受入れ (セネガルより2名)

(8) 生徒募集活動

渉外担当者9名を軸に、岐阜地区を中心として過去の実績により中学校訪問をした。
また、愛知県尾張地区の中学校も重要地区と捉えた。

高校説明会は20校に参加 (中学3年生対象16校・中学2年生対象4校)。うち2校はZOOMを利用した説明を行った。

出前授業は3校に参加した。

中学生を対象とした見学会の実施、私立高校合同説明会への参加等、積極的に募集活動を行った。

○令和5年度入学生入試結果

志願者数：推薦入試【単願】104名 (前年度比20名減)

一般入試【併願】122名 (前年度比19名減)

合計226名 (前年度比39名減)

入学者数 113名 (前年度比24名減、定員145名)

(9) 教員研修の状況

「私立学校専門研修会教育課程部会報告」「スタディサプリ研修」「私立学校専門研修会イノベーション教育研究部会」等の研修をした。

(10) 施設・設備の状況

1. 施設の整備状況

A寮解体工事、南館外壁改修工事、南館・北館・音楽棟照明器具更新工事、渡り廊下改修工事、南館CALL教室床改修工事(多目的教室に改装)を行った。

2. 設備の整備状況

情報プログラミング用小型ドローン及びiPad、食物科業務用冷蔵庫、ダンス部用移動式スポーツミラー等を整備した。